

みんなの広場

5.16



会場全員でいきいき百歳体操を実演

参加者で最高齢（101歳）の曾我キヌさんに表彰状を渡す
深浦弘信市長

いきいき百歳体操交流会

体操で健康寿命を延ばそう

高知市で考案され、全国に広がりを見せている『いきいき百歳体操』。市内で取り組んでいる36の団体が参加して、初めての交流会が市民センターでありました。90歳以上の長寿参加者の表彰や、理学療法士による体操の効果などに関する講演、各団体による活動紹介などがあり、最後は参加者全員でいきいき百歳体操を実演しました。



体力測定の結果から見る各団体の特性などを題材に、いきいき百歳体操を行う利点を話す理学療法士の岩永隆さん

21世紀市民ゆめづくり計画支援事業等成果報告会
自分たちでの手で『夢』を実現

21世紀市民ゆめづくり計画支援事業と次代を創る研修事業の平成30年度採択事業成果報告会が市民センターでありました。のいちご会の『子どもの居場所作りの整備』など6事業について、実施団体が事業概要や成果、課題などを報告。自分たちの手で住みよいまちを創るため、それぞれの『夢』の実現に向けた取り組みを紹介しました。

4.25



↑発表者に質問をする参加者

ゲーム×教育 プログラミングワークショップ
ゲーム機でプログラミングに挑戦

PORTO 3316 1MAR1で、小学生を対象としたプログラミングのワークショップがありました。市が誘致した企業であるタイムカプセル株式会社がIT人材の育成を目的に開催。25人が参加しました。ふだん遊びに使っているゲーム機でチャレンジするとあって子どもたちは興味津々。コンピュータに命令をする面白さに触れたようでした。



↑分からないところを講師に聞きながらプログラミングを進める参加者

海難防止に官民合同パトロール

安全にマリレジャーを楽しんで

マリレジャーを楽しむ人たちの安全の確保を図ろうと、伊万里湾小型船安全協会と伊万里海上保安署が合同で、伊万里湾内をパトロールしました。シーバード伊万里の3隻の水上演習と海上保安署の巡視艇『ゆみかぜ』など4隻の船が参加。啓発チラシを釣り船などに届け、通信手段の確保やライフジャケットの着用などを呼びかけました。



4.29

パトロールの前に、出動の宣誓をするシーバード伊万里の野口 英親隊長



↑ボートで釣りを楽しむ人に海難防止を呼びかけるチラシを渡すシーバード伊万里の隊員

第40回市美術展

さまざまな技法の力作を展示

市美術展が市民センターでありました。市美術展実行委員会と市教育委員会が毎年開催しているもので、絵画や書、写真・工芸の作品を3期に分けて展示。各部門とも多くの来場者が作品を鑑賞しました。絵画部門展示の最終日には作品解説があり、集まった美術家や愛好家は、作品の技法や構図、色彩などの解説に、熱心に聞き入っていました。



5.19

↑市美術協会の牧野正晴副会長（左）が絵画の作品を解説

一日図書館長任命式

『あさぎちゃん』が市民図書館長に

図書館記念日に合わせ、『2019 さが総文（第43回全国高等学校総合文化祭）』のマスコットキャラクター『あさぎちゃん』が、一日市民図書館長に任命されました。最初の任務は、松永一広さん（山代町）から寄贈された絵本25冊の受納。無事に初仕事を終えたあさぎちゃんは、早速館内を見て回りながら、子どもたちと触れ合っていました。



4.30

市民図書館の杉原あけみ館長から一日図書館長の任命書を受け取るあさぎちゃん



↑松永さんから寄贈された絵本の一部

多文化ジョイントコンサート

文化の壁を越えて心をつなぐ

市民図書館で多文化ジョイントコンサートがありました。これは、市近郊に住むさまざまな国の人々に、音楽を通して交流を深めてもらおうと、日本語教室いまりが主催したものです。多国籍な出演者が日本や母国の歌を披露。最後に、出演者と来場者みんなが『上を向いて歩こう』を歌うと、会場は文化の違いを越えた一体感であふれました。



5.12

↑コンサートのフィナーレはみんな勢ぞろい